

# 榆陵を仰いで

(令和元年度寮歌)

佐藤亮君 作歌・作曲

一

嗚呼悠遠き日の燈よ  
我らが自由を映しなん  
今宵風が火を掠め  
燭台鈍く声漏らし  
枯れ蔓綻び覗かせて  
仄かに蜩は細くなりゆく  
されば問え己が心に  
我が胸内は寮が誇りよ

二

嗚呼悠遠き日の鞆物  
流転の輝き放ちなん  
嘗て疾風に先人は  
掴み離さず此れを継ぎ  
擦傷僅かに見ゆれども  
威風今こそ我が手に至る  
されば感ず時潮の想い  
手に得し重み寮が誇りよ

三

先人残せし貴き野心の  
それにも優る縁在り  
いづれ別れるその運命まで  
囲み語らい己が未来創れ  
榆陵の片隅我が故郷は  
斯くあるべしと誰か言う